

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場 広報こうた係
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線344)
FAX63-5139



今月の表紙は、11月8日(日)にハッピーネス・ヒル・幸田で行われた産業まつりの豚汁千人鍋の写真です。この千人鍋には、町畜産組合の豚肉をはじめ地元産の具がいっぱい入っています。並んだ皆さんは、熱々の豚汁を、とてもおいしそうに食べていました。

今月の表紙



シニアソフトボールチーム「トワーズ」

約1年半前に、定年退職者を主体に健康維持と親睦を兼ね「継続は力なり」をモットーに発足したシニアソフトボールチーム『トワーズ』です。命名の由来は「永久(とわ)」に健康が続く事を願い、また、年齢、居住地、そのほかもろもろを「問わない」という所からも来ています。発足以来「週一、されど週一」で暑さ寒さも物ともせず「盆」「正月」も休む事なく現在17人の会員で常時12～13人が練習に参加し、健康と親睦を図りながら和気あいあいと、打ち

走り、捕り、投げて、当初は「足が痛い」「腰が痛い」「肩が痛い」などと、ごたくを並べていましたが、今では、会員の動きは別人の如くとなり、やはり、継続は力です。これからは17～18人が常時、練習に参加し、紅白試合が出来る様に！と会員を募集し、ゆくゆくは対外交流試合も考えています。年齢・経験などは問いませんので、ぜひ、声をお掛けください。
活動日：毎日曜日午前中
場所：鷺田コミュニティグラウンド
問合せ：持田諄 ☎62-6175

サークル紹介

この指とーまれ

116



【書道】

深溝小5年 日高諒大 くん

みんなの作品展!

今月の作品は、幸田学童書道展からのセレクトです。



【書道】

幸田小2年 伊藤 早里菜 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、広報こうた係までお送りください(デジカメ写真の場合はメールで!)

おはれるの言葉

「おはれる」

12月1日は「映画の日」。テレビがまだ普及していなかった昭和30年代、娯楽の中心は映画でした。：「ほだほだ。駅前に映画館があった、よー行きよったわ」「なにーあんだ、まだおはれとつたに、おべがあるだかん…」

「そうそう。(幸田) 駅前に映画館があつて、よく行ったものだよ」「えっあなた、まだおんぶされていた(幼かった)のに、記憶があるのかね…」
という意味です。

「おはれる」は、他動詞「おんぶ」の受け身ですが、一つの自動詞として使われます。「おんぶ」とは、子どもを背中に「お(負)う」として、この「おんぶ」の古語「おんぶ」が濁った言葉のようです。この「おんぶ」から、幼児語「おんぶ」ができたのですが、なぜかこの地方では、「おんば」といいます。おんば、子どもを思いやって、この地方では、幼児語「おんば」を生み出したのかもしれない。

(文・つたや)



青春トークリレー

△△第201走者△△

よしみ ともみ
吉見 知巳 さん

岩堀区在住 23歳 大学生

身長 167cm AB型

好きなタイプ よく話す人

好きな芸能人 香里奈

今回で広報こうたに掲載させてもらうのは、2回目となります。次回も掲載させてもらえるような事を達成できるように頑張りたいと思います。

最近では地元の友だちと遊ぶことが多く、一緒にソフトボールチームに所属し、週末は楽しく汗をかいています。試合は、やはり負けたら悔しく思い、時間があったら練習しようと思いが強くなりますが、思うだけで終わってしまいます。けど、活躍したいです。スゴク！成績は人並みですが…

最近、いろいろな出来事を見たり、聞いたり経験していきたいと思うようになりました。

長文失礼しました。最後まで読んでいただきありがとうございます。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。
希望者は企画政策課まで。



教えて まもる博士!



『ごみを減らす』

博士「10月号でお話した『3R』という言葉の意味、覚えておるかな？」

博士「えーっと…」

博士「それでは復習じゃ。『3R』とは、

①リデュース（ごみを減らすこと、出さないように工夫すること）

②リユース（くり返し使うこと）

③リサイクル（資源として再利用すること）

じゃ。ごみを減らすために大事なことは、

Q「うーん、難しいな…」
博士「みんなが簡単に出来

ることがあるのじゃ。それは『①リデュース』じゃ。要は、『買う前にもう一度考えましよう』、ということなんじゃ。ほんとに必要なものか、使い終わった時どうやって処分するのか、そこまで考えてから購入してほしいのじゃ。」

Q「安易に買って、やっぱりいらない、ではそのまま『ごみ』を増やすだけですもんね。」

博士「そのとおりじゃ。たくさんものを作って使って捨てるという一方通行では、『ごみが増えるばかりか、石油などの資源もいずれなくなってしまうのじゃ。」

Q「ペットボトルも中身を飲んだらもう『ごみ』なんてもったいない気がするな…」

博士「そうですね。だから

博士「そうじゃな。だからふたを外して洗って分別して『③リサイクル』できるようなみんな協力してくれていると思うのじゃ。缶やその他プラスチックなどの資源物も同じじゃな。『ごみ』と思うと手間をかけるのが面倒と思うかもしれないが、リサイクルするための『資源』と思えば、がんばってきれいにしようと思えるんじゃないかな。」

みんなの心の中には『もったいなさ』という意識が根付いていると思うのじゃ。

その思いを『きれいにし』て、分別して、『リサイクル』につなげていってほしいと思うのじゃ。」

※「教えてまもる博士！」は今回で終了します。

もひとつ。娘「お父さん！父「なあに？」娘「今日はお母さんと2人で心を込めてカレーを作ったよ！お父さん！素敵！」

▼もう今年も残すところ1カ月となりました。(今年もまだ1カ月あると考えると)なぜか年末は、毎年あわただしく過ぎ去ってしまったような気がします。皆さん！年賀状の作成は済みましたか？と偉そうに作ってらっているのだから…(ありがとう！)

今年の最後も我が家の子どもたちに登場してもらいます。「お父さん！仕事から帰ってくるの疲れで、俺たちが玄関に行く、笑顔を見せてくれてありがとう！」とある日突然息子にいわれ、そんな言葉を私にかけてくれるほど成長したんだなあ、とてもうれしく思いました(涙)。

父「なあに？」娘「今日はお母さんと2人で心を込めてカレーを作ったよ！お父さん！素敵！」

○(娘の名)は頼りになるね。」娘「でもお父さんは、こういうときに(料理のとき)は頼りにならないんだよね。」父「…料理のレパートリーが少ないので少しずつ増やさない」と。

▽先日、飲酒運転の検問に遭遇しました。ずらりと並んだ警察官。

「年末にかけて、飲酒運転が増えるのでご協力を！」と運転手の息の臭いを確認。お酒が辛くなくても臭いかも。辛くもお仕事お疲れさまです。(M)

ちやうど編集者のわいわい